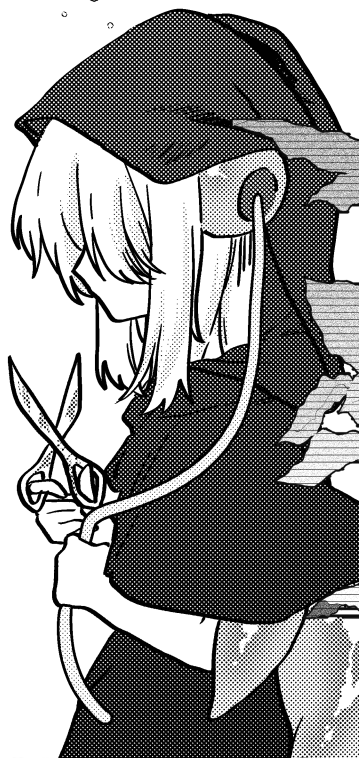


触手が嫌い。ずっと自分の触手が許せない
女の子を犯しナブる為の物なんていらない…
気持ち悪い…切ってしまいたい…



母親がなくなつて、私はいらぬ子になった。
勢力争いに必要なくなつた自分を祖母は
深い森の洋館に一人、
捨てるようにおくってしまった。



だから引き籠もつてやった

次のメイドは
触手か、へー

マトモな職に就ける訳もなく
やりたいこともなかったから
飯使になつたけど…
ずっと偏見が付き纏つた。



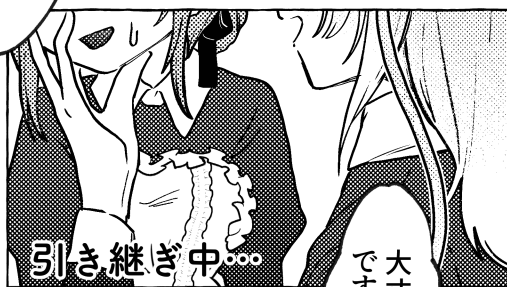
ババア
いい嫌がらせ
すんじゃん

面白そう…♥





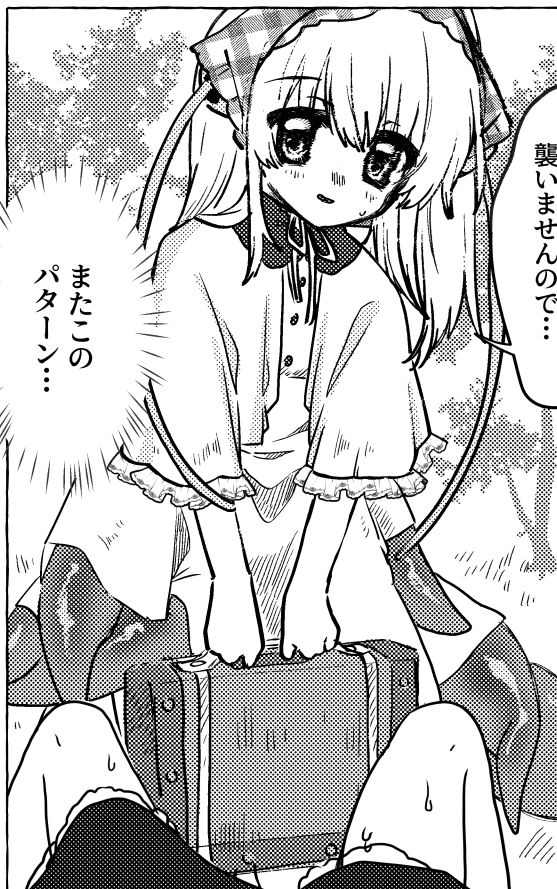
その…朝は
ごめんね？



引き継ぎ中…


大丈夫
です！

…慣れてます
ので……



またこの
パターン…

あの…
新しいメイド…です
襲いませので…



そう…なら…アナタにここは
向いてるかもね、この屋敷では
誰も会うことがないから…

ご主人の顔すらもね…
私はそれがどうしても
不気味でね…
今日で辞めて家族の所へ
戻れるから安心だわ

そうかな…
お陰で私はここしかないと思
ったけど…
普通の人の考えることは
わかんないや

でも確かに…
どんなご主人様
なんだろ

長風呂
しすぎた…
……ん？

えっ…なにこれ
いじめ？

やっと…やっと
しがらみから
逃げれたと思ったのに

いやでも…ここは
独りのはずなのに…

もう何も
わからない…

それ、私の作品なの♪
そっちの方が
動きやすいでしょ？

だ…誰?!

わたしヴェルニヤ、
この屋敷にアナタで
なければ私じゃないでしょ？
新しいメイドさんは
理解が遅いわね。

空から
女の子が…

ぱんツ
見ちゃった

てかまだ
裸…!

どうして
ないのじゃ

そういうば...

「ごめんなさい、
18時すぎると
知らなくて...」

18時からはお嬢様の
時間だから部屋から
出ないでね

ずいっ
アナタに
興味があるの

別に？

会いたいから
出てきただけ

それより、
早く服着たら？

...はい

今日から
お世話になります

あの...は、
はじめまして、
マヤと申します。

この人、
感じ悪いなあ...

あんた凄いいね、
こんなことされて
丁寧に挨拶できるなんて

気に入ったわ

横腹と下、
開いてる方が体に
合ってるでしょ

きゅん……

ふーん

いくらご主人様でも、
その、セクハラは……

そんなコト言うんだ、
嫌ならココで
働かなくていいよ

もう外の
世界やだ……

もう人の視線のある
トコロでは
暮らしたくないです

母さえ生きてたら
まだ役に立ったかも
なのにな……

お祖母様が
お嫌いにな
るのも……
わかるわぁ

後継にもならない子を
置いとく必要ないよねえ

犯される！

ココにいさせて
ください……

レ●フ魔

ひつ、触手!!

同じ風呂
使いたくないよね

他のメイド
食い散らかしてるって
噂だよ

触手たなんて
気持ち悪い……怖い……

勝手にすればいいわ
捨てたりしないから

もう18時だから
部屋帰れば

慣れないベッドで
眠れない夜でしたが、

一晩中物音ひとつせず
あの後お嬢様は部屋から
出なかったようでした

「誰とも会わずに済む」という
契約内容は嘘でしたが：
月日が経ちこの洋館での生活も
だんだん慣れてきました。
お嬢様も私の淹れる紅茶を
気に入ってくださって…

最近
冷えるなあ…

お嬢様は：それからも
神出鬼没に現れて、
私なんかと話し相手に
なつてくださったり…

退屈な時ちよっかい
出してるだけ

女の子一人で触手というの
心細いだろうに、
いさせてくださるし…

こんなビビりが
手出せる訳ないと
思ってるだけ

人付き合いが
苦手ながらも
構ってくださって…

好きに
弄くってるだけ

切られた服も
実際、動きやすいし…
私のこと意外と考えて
くれてるのかも…

ぽろん..

しゅ
しゅ
しゅ

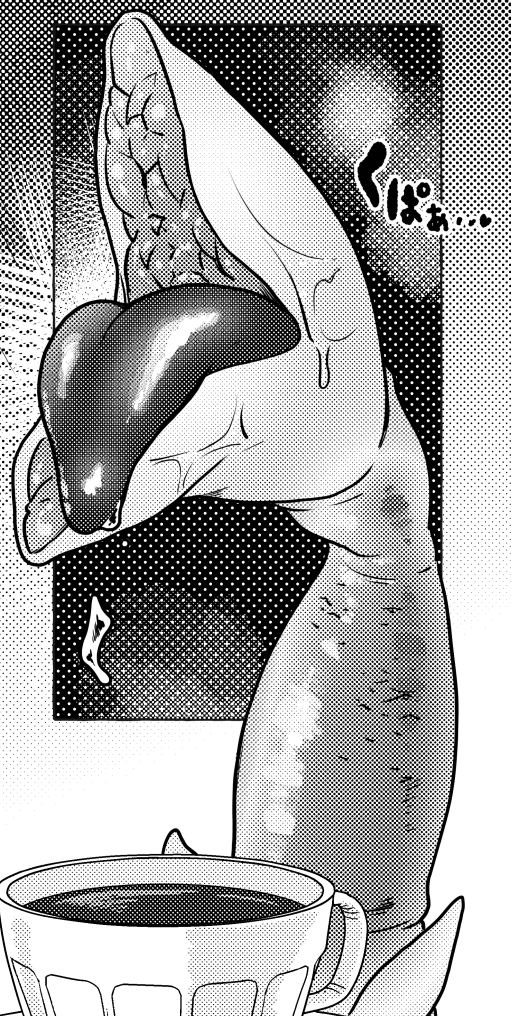
しゅ
しゅ
しゅ

私がお返しできるコトは…





私だけの特技で
美味しい紅茶を
淹れるしか…!



くぼあ...



今日は入って

え?
はひ…



お嬢様、
紅茶お持ちしました。
ドアの前に置きますね。

フン
フン